

～自然エネルギーを活用しよう～
自宅でも利用可能！木を使う暖房

● **なぜ木を燃やすことが温暖化対策になるの？**

木を燃やせばCO₂が出ますが、これはもともと空気中にあったもの。森林の成長分だけを利用するのであれば、空気中のCO₂は増えません。

製材所で作る切りくずや間伐材をうまく利用すれば、とても効果的な温暖化対策になるのです。



写真：ペレットストーブ

● **どんな種類があるの？**

薪ストーブ

文字通り、薪を燃やすストーブです。薪の調達にひと手間かかりますが、ゆらゆら揺れる炎を楽しみたい人には最適です。電気を必要としないので、停電時にも使えます。

ペレットストーブ

細かい木のくずを押し固めて成型した「木質ペレット」を燃やすストーブです。ボタン一つで着火でき、自動的に燃料供給をしてくれます。タイマー機能や温度調整機能の付いたものもあり、手間をかけずに利用したい人におすすめです。木質ペレットは、京都市内や亀岡市内の工場でも製造されています。

他にもいろいろ

暖房だけではなく、薪ボイラーやペレットボイラーを用いて給湯に利用することも可能。京都府内でも。温泉施設などでの導入も始まっています。

KYOTO CENTER FOR CLIMATE ACTIONS

京都府地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議)

〒604-8417 京都市中京区西ノ京内畑町41番3

TEL:075-803-1128 FAX:075-803-1130 E-mail:center@kcfc.or.jp URL:http://www.kcfc.or.jp/